



Handwritten text in cursive script, possibly reading 'The ...' or similar, written vertically on aged paper.

特別
~ 5
5799
5(4.2)





其多や、母ハ...

アツ木

玉珂

芳一ニナ乃其也...

洪名

其ハ...

梧井

其...

糸簾

其...

九率

其...

其...

何うきりまらと——細綿(こ)

籠之

鳥か多(羽)雨乃御——能くう版

櫓之

水かきり——後子(うしろこ)の何(なに)

カクセ

魯西

赤(あか)くき(き)坊(ぼく)ハ妹(いもうと)——う(う)海(うみ)那(な)

吳舟

く(く)多(た)に(に)人(ひと)ハ(ハ)亦(また)能(よ)く(く)下(した)ふ(ふ)こ(こ)——

獨扇

何(なに)れ(れ)く(く)も(も)く(く)——ち(ち)く(く)夜(よ)の(の)海(うみ)

故路

馬(うま)あ(あ)り(り)は(は)家(いえ)か(か)き(き)れ(れ)乃(の)ち(ち)あ(あ)り(り)か(か)

徳

し(し)は(は)子(こ)孫(そん)あ(あ)る(る)は(は)何(なに)れ(れ)堂(どう)

全目

玉壺

海(うみ)あ(あ)り(り)人(ひと)の(の)心(こころ)を(を)保(たも)つ(つ)者(もの)御(ご)

安女

以(も)て(て)第(だい)一(いち)く(く)は(は)く(く)ら(ら)よ(よ)く(く)と(と)梅(うめ)の(の)友(とも)

古心

正(ただ)月(つき)も(も)あ(あ)か(か)を(を)と(と)り(り)お(お)手(て)扇(あふぎ)の(の)中(なか)房(ぼう)

芦徑

中(なか)子(こ)孫(そん)あ(あ)る(る)は(は)何(なに)れ(れ)も(も)長(なが)

イセ京

叙来

峯乃松とくくし鹿も乃くか

カスヤ

百桂

明もくみきくくもこのふか茶知

トヨタ

牛鹿

浦里みくくし鹿も乃くか

エヒナ

燕羽

傘くくかこくくくくくくく

トツカ

新父

可もくくくくくくくくくく

舟子

郊鶴

くの海が湯くくくくくく

栞沢

智也

あふ乃乃くくくくくくく

ナルタ

善哉

月籠中根生流しくくく

越里

かかかかかかかかかか

桑糸

のち

山もくくくくくくくく

林枝

らなくくくくくくくく

合川

蓬谷

風もくくくくくくくく

翔真

梅まにいとゝの気合も地

土曜

稲宿

夕まねにゆきまふ一鳥城の事

土曜

有山

言わぬのつらき詠もとて

土曜

兼之

あまのつゆのあまのつゆ

土曜

画船

里乃見の日記

土曜

玄

秋かたのさき

土曜

鳥松

あまのつゆのあまのつゆ

土曜

中野

名のつゆもあまのつゆ

あま

実多の産もあまのつゆ

且

あまのつゆのあまのつゆ

あま

あまのつゆのあまのつゆ

土曜

あま

あまのつゆのあまのつゆ

土曜

雨壇

春鳥の鳴き声を聞く

春鳥

母の家の軒下で

家賃

はきく人の所へ

家北

はきく人の所へ

家北

はきく人の所へ

家北

はきく人の所へ

家北

はきく人の所へ

家北

